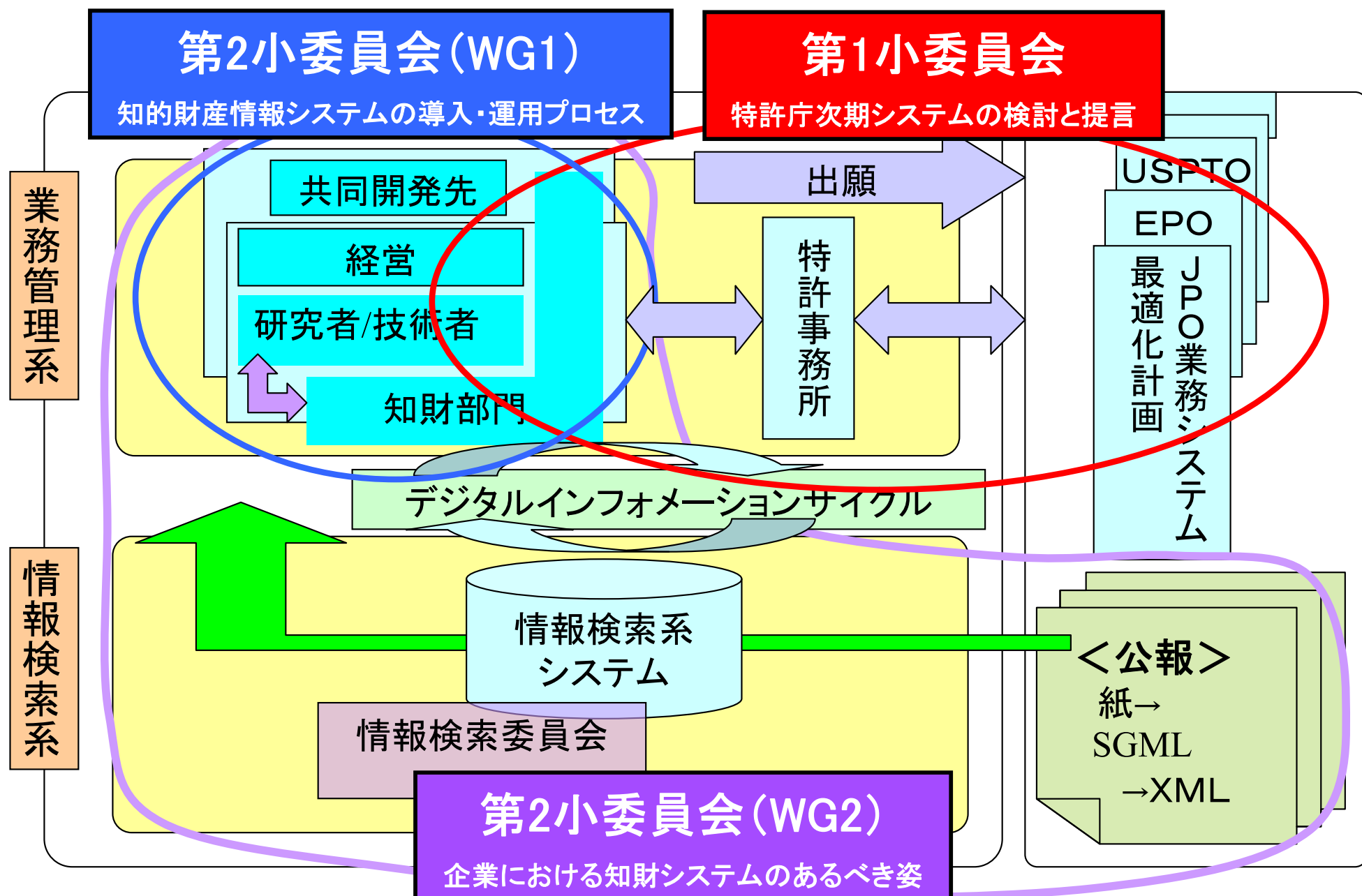
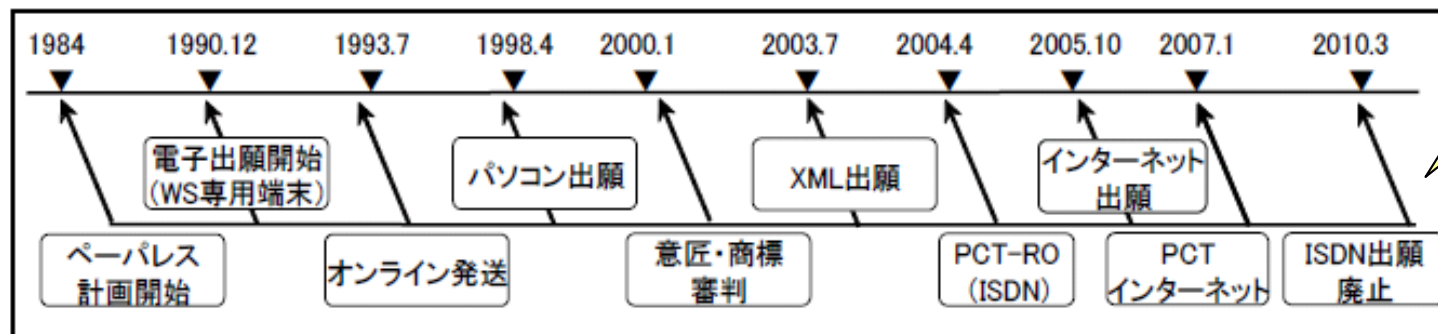


特許情報の流れと情報システム委員会分担テーマ

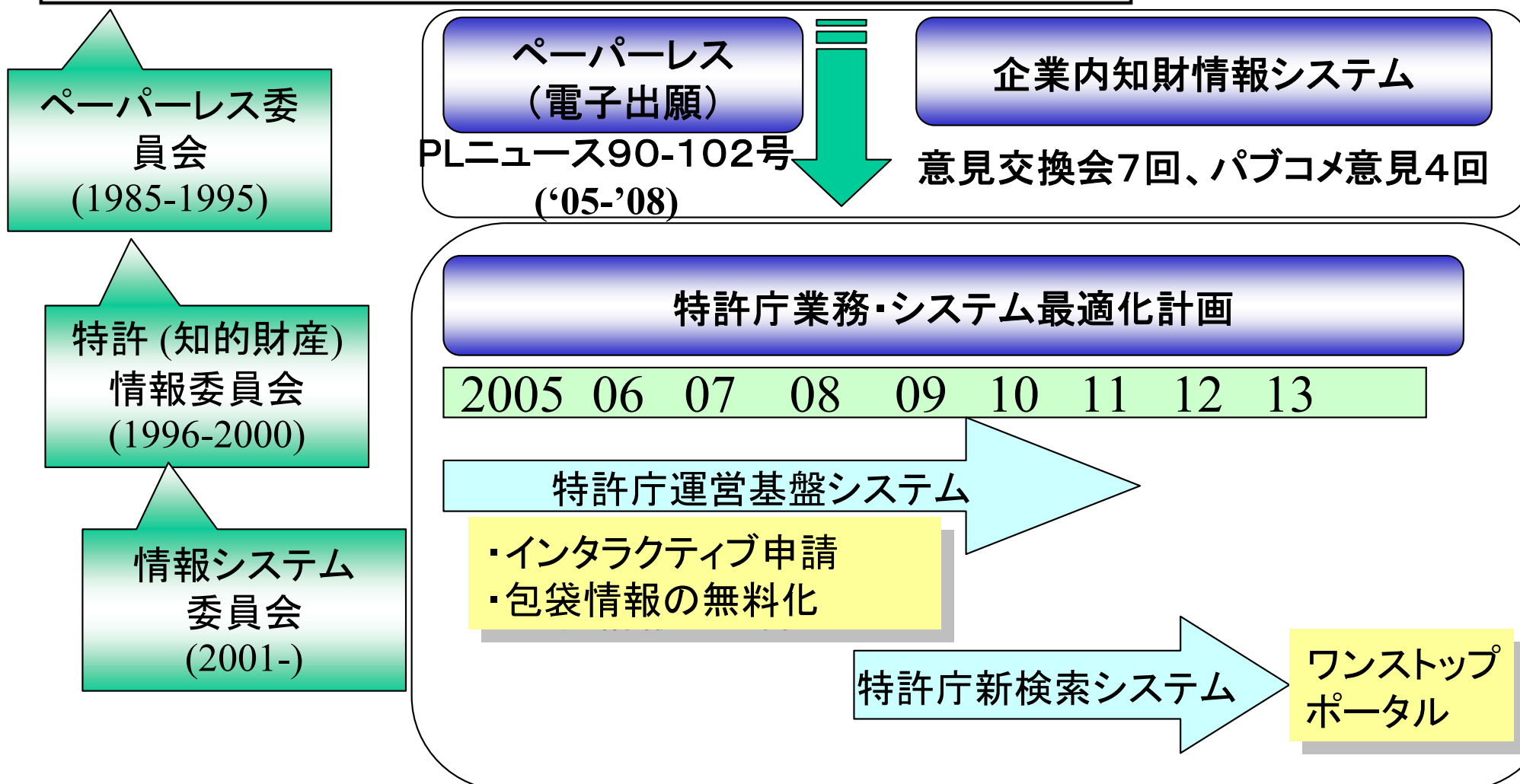
ー 経営に資する情報システムの検討と提言 ー



特許庁の施策と本委員会の変遷



特許庁パーパレス計画



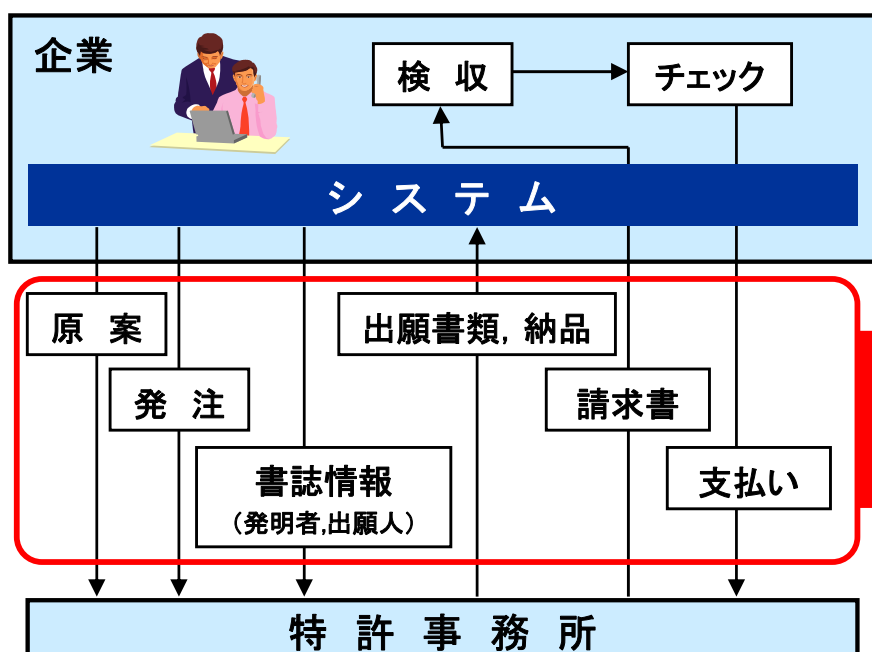
特許庁オンライン出願システムの検討と提言

- (1) インターネット電子出願の検討と提言 → 庁との意見交換会（2008/05）
- (2) パソコン出願 ユーザ連絡会「三極共通出願様式」（2008/12）
- (3) 会員への情報発信 → ペーパレスニュースの発信（100～102号）

特許庁の次期システムの検討と提言

- (1) 「特許庁業務システム最適化計画」の検討と提言
→ 庁との意見交換会、パブリックコメントに対する意見提出（2008/08）
- (2) 企業システムの出願業務に関係する機能の検討（2テーマ）

テーマ1: 「特許事務所との効率的な連携」



提言への検討事項

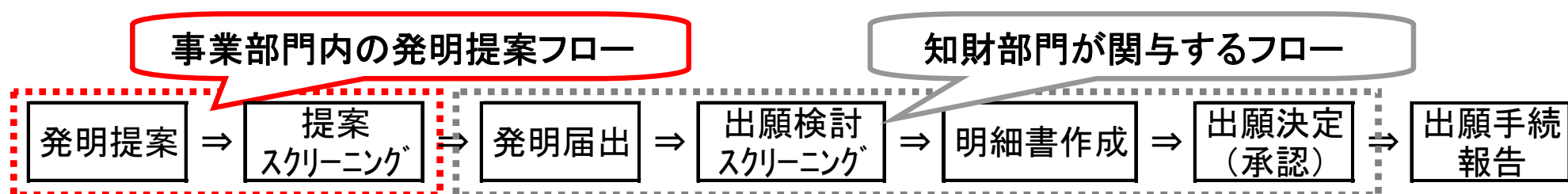
「企業と特許事務所の橋渡し」

- ① セキュリティ面
 - ・電子書類転送手段検討
- ② 自社システムとの連携
 - ・社内インターフェースの検討
- ③ 特許事務所のメリット
 - ・現行のシステムへの入力と同一化検討
- ④ 使用ソフトの統一
 - ・バージョンアップへの対応ルール

テーマ2: 「各社の発明提案システム」

「発明提案システム」とは？（各社多様のため、共通部分を定義づけ）
＝「事業部門内の発明提案フロー」をサポートするシステム

発明提案から出願手続終了までの流れ



事例調査(情報システム委員会対象)

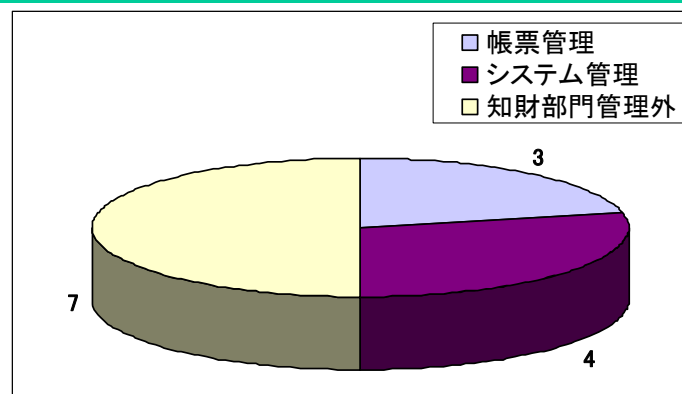
「事業部門内の発明提案フロー管理」を

実現している会社 **7社** / 14社

- 帳票での実現 3社
- システムでの実現 4社

実現ポイント

- 発明提案の届出を義務化する徹底策がある(社内規定等)



今後、関連する事例、判例、法律等の情報収集をし、
必要とされる施策や機能について研究を進める

